

お詫びと訂正

本誌 753 号 (2021 年 7 月号), 758 号 (2021 年 12 月号), 760 号 (2022 年 2 月号) に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

2022 年 4 月 27 日 『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

753 号 (2021 年 7 月号)

82 ページ 所報 (2021.3.1 ~ 3.31)

	誤	正
コピーサービス		
学外	8 件 1,707 枚	8 件 1,707 枚
学内	0 件 678 枚	2 件 678 枚

758 号 (2021 年 12 月号)

92 ページ 所報 (2021.8.1 ~ 8.31)

	誤	正
閲覧		
開館日数	17 日	16 日
閲覧者数	10 名	10 名
貸出図書	3 冊	3 冊

760 号 (2022 年 2 月号)

95 ページ 所報 (2021.10.1 ~ 10.31)

	誤	正
閲覧		
開館日数	16 日	21 日
閲覧者数	11 名	7 名
貸出図書	22 冊	18 冊
コピーサービス		
学外	5 件 335 枚	6 件 499 枚
学内	1 件 43 枚	0 件 0 枚

所 報

(2021.3.1 ~ 3.31)

□研究員人事 (3月31日付)

退職 兼任研究員

五十嵐 千尋 新原 淳弘

□刊行物

法政大学大原社会問題研究所／鈴木玲編著『労働者と公害・環境問題』法政大学出版局

早川征一郎著『回想 戦後 大原社会問題研究所雑誌の歩み』(ワーキングペーパー No.58)

『法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズ・ニューズレター』第6号 (2021年3月)

『大原社会問題研究所雑誌』750号 (2021年4月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	99	0	99
受 贈	42	0	42
合 計	141	0	141

□閲覧サービス

閲覧

開館日数	23日
閲覧者数	12名
貸出図書	3冊

コピーサービス

学外	8件	1,707枚
学内	0件	678枚

日 誌

- 1日 事務職員の部分的テレワーク継続 (～31日)
- 3日 『日本労働年鑑』編集会議 (オンライン)
所員会議 (オンライン)
事務会議 (オンライン)
- 9日 見学者2名 (対応: 鈴木所長, 中村, 川田)
- 10日 『日本労働年鑑』編集会議 (オンライン)
地下書庫資料の封筒封入・箱入替作業 (埼玉福祉会) (～12日)
- 13日 大原社会政策研究会 (第80回) (オンライン)

御澤晴人 (法政大学大学院人間社会研究科博士後期課程)「国民年金制度成立期における事務組織の検討経過——実施機関の視座を踏まえた分析」

- 16日 環境・市民活動アーカイブズ資料整理研究会 (オンライン)

長谷川達朗 (RA), 川俣修壽 (資料寄贈者)「サリドマイド事件関係資料を公開する——被害の記録、継承の意義をめぐって」

- 17日 『日本労働年鑑』編集会議 (オンライン)

運営委員会

議題①次年度の運営委員会委員について

②嘱託研究員の承認 (追加)

③2020年度中期目標・年度目標達成状況報告書

④HOSEIミュージアムの運営委員の選出

⑤2021年度研究補助員 (RA) の採用について (継続)

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

月例研究会 (オンライン)

新原淳弘 (兼任研究員)「丸子警報器労組関係資料整理の成果と課題」

- 19日 オーラル・ヒストリー入門講座 (オンライン)

講師: 梅崎修 (法政大学)・南雲智映 (東海学園大学), 研究会 (オンライン) 報告: 梅崎修 (法政大学)・山本唯人 (法政大学)・清水唯一朗 (慶應義塾大学)

(主催: 社会政策学会・労働史部会, 法政大学大原社会問題研究所) (～20日)

- 24日 『日本労働年鑑』編集会議 (オンライン)

- 26日 東京修復保存センターから資料修復・複製作成およびデジタル化の納品 (『全国大衆新聞』, 『全国労働大衆新聞』, 『棚橋小虎日記』)

- 31日 質保証委員会

『日本労働年鑑』編集会議 (オンライン)

大原社会問題研究所雑誌

No.753 (2021年7月号)

2021年7月1日発行

定価 1,018円 (本体 926円 + 税 10%)

年間購読 12,000円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2305

印刷 株式会社相模プリント

投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。[2019.10.1 改定]

投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて無記名で本文に入ってください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。

A：投稿原稿（審査用原稿）

B：投稿原稿の要旨（1,000 字程度）

C：表題紙

C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B：投稿原稿の要旨、C：表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくは FAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

【記載例】

榎一江（2017）「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号、29-43 頁。

原伸子（2015）「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira（2016）“Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.



有斐閣出版案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel:03-3265-6811
http://www.yuhikaku.co.jp/

(表示価格は税込。消費税込みの金額が定価です。)

社会福祉学の原理と政策

A5判 予価四七三〇円

古川孝順著●自立生活と生活共同体を科学する 生活共同体によるレジリエンスという視点によって地域社会をとらえなおし、社会福祉が拠って立つ基盤を明らかにする、著者の集大成となる書。 二〇二二年七月予定

発達障害・知的障害のための合理的配慮ハンドブック

土橋圭子・渡辺慶一郎編 判断が難しい発達障害・知的障害の事例に焦点を当て、法律的視点、医療・心理的視点、教育的視点から、具体的に解説。 A5判 二八六〇円 二〇二〇年二月刊

地域福祉マネジメント

A5判 二八六〇円 二〇二〇年三月刊

平野隆之著●地域福祉と包括的支援体制 包括的支援体制構築へ向けて自治体行政による「地域福祉マネジメント」を提唱し、理論的解説と事例研究により、その可能性を明らかにする。

生活保護と貧困対策

(有斐閣ストゥディオ) 一九八〇円 二〇一八年二月刊

岩永理恵・卯月由佳・木下武徳著●その可能性と未来を拓く 貧困や生活保護をめぐるさまざまな誤解を解きほぐし、よりよい制度・社会の構築へと議論をつなげる。根本から問題について考えるための事例や、他の制度や他国の仕組みと比較しながら考える視点を提示。

障害者福祉の世界

第5版 (有斐閣アルマ) 二二〇〇円 二〇一六年三月刊

佐藤久夫・小澤 温著 複雑な制度の最新の状況に加え、その背後にある社会の障害者観や障害者福祉の歴史を解説。病气と障害の新たなとらえ方や、障がい者制度改革の内容など、グローバルな潮流や、国内の法整備・改正を踏まえた第5版。

子ども家庭福祉の世界

(有斐閣アルマ) 二〇九〇円 二〇一五年四月刊

山野則子・武田信子編 貧困や虐待などの子どもと家庭をとりまく問題に、どのように関わり、解決していけばよいのか。社会は「子ども」という存在をどのようにとらえてきたか。制度や法律の背後にある歴史や理念も含めて丁寧に解説し、素朴な問題意識を学びへとつなげる入門書。

法律文化社

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 ●表示は税込価格です
https://www.hou-bun.com/

石橋湛山の〈問い〉

望月詩史著 A5判 272頁 / 6600円



●日本の針路をめぐる 戦前は東洋経済新報社の記者として活躍、戦後は政治家に転身して大蔵大臣、通商産業大臣、総理大臣を歴任した石橋湛山。彼の思想を思考方法から読み解くことで、「小日本主義」として体系化されてきた従来の湛山論とは異なる人物像をあぶりだす。

「戦後民主主義」の歴史的研究

出原政雄・望月詩史編

●A5判 / 304頁 / 7260円

「戦後民主主義」とは何か。自由民権から大正デモクラシーに至る戦前の民主主義の思想と、戦後知識人や女性史の観点からみる戦後の民主主義の思想の分析を通じて、「戦後民主主義」の内容・特質を探索する。

〔同志社大学人文科学研究所研究叢書LX〕

日本の中央―地方関係

市川喜崇著

●現代型集権体制の起源と福祉国家

●A5判 / 278頁 / 5940円

明治以来の集権体制は、いつ、いかなる要因で、現代福祉国家型の集権体制に変容したのか。現代国家型の中央―地方関係の形成時期と形成要因を探り、その歴史を包括的に解釈し直す。

〔日本公共政策学会2013年度著作賞受賞〕

地方自治組織法制の変容と地方議会

駒林良則著

●A5判 / 268頁 / 6160円

法原理的な考察によって自治体組織法制をめぐる議論に一石を投じる。二元代表制の課題や自治体組織改革の議論に新たな視点を提示するとともに、自律権をめぐる議論の動向について検討の上、地方議会における法状況を分析する。

〔立命館大学法学叢書第22号〕